

横置きタンクの解体について

2024年6月27日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

横置きタンクの解体概要

- 横置きタンクは構内に367基あり、震災直後、RO処理水、蒸発濃縮廃液、RO濃縮塩水の貯留先として使用し、敷地利用効率の観点から溶接型タンクへのリプレースを進める際に、水抜きした上で4箇所に分けて仮置き中
- 横置きタンクの解体は、既存の定検資材倉庫Bを活用し、倉庫内に横置きタンク専用の解体設備を設置して進める。解体設備の設置工事は、7月中旬頃～9月末頃の予定
- 設置工事が完了次第、タンク内部が汚染していない未使用の横置きタンクから解体着手予定（解体時期：2024年度下期～2026年度末頃）
- 横置きタンクの解体に関する実施計画については、2024年5月17日付で認可済



提供：日本スペースイメージング（株）2021.4.8撮影 Product(C)[2021] DigitalGlobe, Inc., a Maxar company.